



福島県鉄工機械工業協同組合 広報委員会

組合会報 23号 発行日平成 20年 7月 31日

福島県鉄工機械工業協同組合
理事長 藤橋進一郎



盛夏の候、組合員の皆様に於かれましては益々御健勝の事とお喜び申し上げます。

去る、5月29日開催の第67回通常総会に於きましては、お忙しい中ご出席を賜りまして慎重審議を賜り誠に有難うございました。

役員改選にあたりましては、青年部会長の改選により役員の変更がございましたが、理事・監事は重任となり、役員各位の決意を新たに新執行部体制がスタート致し、早急に、組合員と連携して社会情勢の厳しい状況に打ち勝つ為に新たな事業展開をしていかなければならないと考えておるところです。

理事長として4期目迎えた訳ですが、組合は下より関係機関との関連行事等が多く、公私共に多忙な日々を送っている現況にあり、皆様方のご理解とご支援を旧に倍してお願い致したく存じます。

さて、現在の組合事業を見ますと、財務内容の充実と共同受注事業の安定に伴い業績も良い形で推移しておりますが、ここへ来て原油の値上りと原材料の高騰により、組合としても親企業になかなか価格の転嫁が出来にくい状況もあり、厳さを痛感致しております。（価格変動に対しましては鋭意努力して参ります。）

アメリカのサブプライムローンに端を発した世界的な株価の暴落と投機家による価格の高騰は国内経済に於いて厳しい状況を作り出しており、これらは、世界的な経済動向や地球規模での環境に異変が起きて居るのではないのでしょうか！

又、環境問題もCO2削減に向け世界的に取り組まなければならない問題で、地球規模で対応が迫られて来ており、最近特に人間の持つエゴイズムが表面化し、多くの殺人事件をもたらしたり、食品偽造問題も未だに止まず、国に於いては社会保険庁の問題や後期高齢者に対する医療問題も良い回答が得られないまま、全て国家財政や地方財政の赤字が国民の意識を低下させて居るのではないのでしょうか！

これからは、地方都市としての農業、商業や工業を再生して行く必要が大であると考えます。何もかにもが財源不足で格差社会の広がりを見せる中、地域社会として取り組むべき数多くの問題が山積しており、少子高齢化に向けたインフラの整備等、どれを取っても一人一人の意識改革が必要とされる時期に來たと考えます。私たち国民は、国の政策が見え難く国際社会の中で食糧問題にしても資源の問題にしても、取り残されて行くのではと不安な材料ばかりが目につきます。当面周りの環境変化に左右されながらも組合員共々業界一丸となって策を練り、対話を持って事に当たり解決の糸口なりを導き出して行きたいと考えております。

ところで、この度組合員各位のお力添えは下より関係機関の多くの方々のご尽力によりまして、5月9日に県知事より（商工功労者）表彰を拝受して参りました。業界発展を一途に地道に行動して参った事が評価された訳であり、身に余る栄誉であります。また早速、渋谷・伊藤副理事長が发起人代表となり7月4日に盛大な祝賀会を催していただきました。多くの組合員の皆様、関係機関の方々のご祝福を受ける事がこれほどまでに自分の心に感動と感激を与えてくれるものとは思いませんでした。今はただ感謝の気持ちでいっぱいです。

今後とも組合員各位と一緒に行動を共に業界発展の為、頑張っていく所存でございますので、忌憚の無いご意見等お寄せ頂きたく宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、心からの御礼の言葉を申し上げ会報の結びとさせていただきます。誠にありがとうございました。

第67回通常総会が開催されました。

◆平成20年5月29日（木）午後4時より福島ビューホテルにおいて開催されました。

組合員総数65名 内 本人出席38名 委任状出席19名 計 57名

◎新役員

理事長	藤橋 進一郎
副理事長	渋谷 修一
副理事長	伊藤 滋（新任）
専務理事	片平 誠
理事	池田 憲男
”	日下部 勉
”	佐藤 慶行
”	鈴木 巖
”	永澤 俊二
”	二階堂 和幸
”	瓶子 修（新任、青年部会長）
”	星 公祐
”	星野 真弘
”	渡辺 隆
監事	金子 東光
”	渡辺 三雄



日頃、皆様方には組合活動に深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さきの総会に於いて引続き副理事長に再任され、発起人の一人として藤橋理事長の県知事表彰祝賀会を盛会のうちに終了することが出来ました事、偏に組合員の皆様と組合事務局のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

この名誉ある賞を受けられた理事長の片腕としてお使いし、更なる組合の飛躍に向けて不断の努力を傾注してまいり所存でございますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



この度、副理事長に就任することになりました伊藤でございます。

いっそうの原油・原材料高で我々業界を取り巻く環境は益々厳しくなっておりますが、藤橋理事長の指導を仰ぎながら組合員各位の協力を頂き、理事長を補佐し、微力ではございますが、組合の発展のため最善を尽してこの重責を果たしたいと思っています。ご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



今年度より青年部部長を務めさせていただく事になりました瓶子です。私が青年部（前身の鉄工青年協議会を含め）に在籍して今年で17年になります。まさに青年から中年へ青年部を通して体感し勉強させていただきました。微力ながら少しでも恩返しができるよう努めてまいります。また、近い将来事業主となる会員の皆さんが、青年部事業を通し自分の事業所、もしくは自分自身に「得る物あった」と思える活動をしていきたいと思えます。どうぞ宜しくお願いいたします。

最後に、48年未満で青年後継者の方々の入会を会員一同、心よりお待ちしております。

◆永年勤続優良従業員表彰が挙行され次の方々に授与されました。

福島県鉄工機械協同組合連合会 会長表彰

氏名 (敬称略)	事業所名	勤続年数
安藤盛夫	福島製鋼(株)	34年
蒲倉正宣	福島製鋼(株)	33年
長谷川芳之	(株)日下部工業所	30年

福島県鉄工機械工業協同組合 理事長表彰

氏名 (敬称略)	事業所名	勤続年数
鈴木貞子	(株)日下部工業所	16年
遠藤陽一	(株) ホシ製作所	10年
玉虫誠二	(株) ホシ製作所	10年
丹治厚子	(株) ホシ製作所	7年



祝 藤橋進一郎氏 県知事表彰受賞祝賀会が開催されました。

平成20年7月4日PM6:00からホテル辰巳屋において総勢115名が集い祝賀会を開催いたしました。藤橋理事長のご功績を称え、更に今後ますますのご活躍と業界に対する一層のご指導をお願いしたいと発起人代表・渋谷修一副理事長が挨拶し、続いて県知事・市長並びに中央会会長・顧問の先生方のご祝辞を拝聴致しました。藤橋理事長の業界振興に寄与された数々のご活躍や、業界にとどまらず多方面においての精力的な活動に感服致した次第です。アトラクションでは、波恵先生のダンスショーで大いに盛り上がり、会場全体に和やかさが漂い、祝福ムード一色に包まれました。ご参会の皆様のお力添えを賜り藤橋理事長の受賞祝賀会が盛会裡に終了致しましたことをご報告申し上げます。



◆今後の組合行事

7月31日	安全衛生委員会	当組合会議室
8月 5日	経営研究委員会	当組合会議室
8月 6日	親善委員会	当組合会議室
8月 7日	広報委員会	当組合会議室
8月 7日	組合代表者懇話会	福島ビューホテル
8月21日	福島市商工観光部との交流懇談会 交流会終了後納涼会	福島ビューホテル

◎組合盆休みのお知らせ

8月14日（木）～ 17日（日）休業致します。

新組合員紹介

◆有限会社 佐藤精機

代表取締役 佐藤浩二氏

単品物の機械加工を得意とし、特に高速マシニングセンターによるアルミ加工には自信があるそうです。

昨年、若くして代表取締役に就任された佐藤浩二氏は、「モノづくり・人づくりには愛情と気配り」をモットーとする好青年。ご趣味はスポーツサイクルで山登り（クライムヒル）や自転車レースなどに参加しているそうです。夏はご夫婦でサーフィンをされたりもするそうですが、休暇は幼いお子さんや家族で気の向くまま過ごすことの方が多くようです。

そんな子煩悩(?)な社長さんから一言…。

「何も分からない新参者ですが、皆様に顔と名前を早く覚えて頂けるよう出来る限り組合の事業には参加させていただきますので、その時は気軽に声を掛けて下さい。」



◆有限会社 佐藤マシン製作所

代表取締役 佐藤 常雄氏

■会社運営でのモットー

「先代から受け継いできた技術と知識、そして経験を元にお客様のニーズにあった製品を提供しています。」

■会社の特色

「旋盤加工を主として6インチ、8インチ、10インチ、12インチ、15インチと小さなものから大きなものまで多種多様な複合加工の生産を行っています。今年からマシニングセンターを汎用フライスを導入して社員全員で技術を磨いています。」

■余暇の過ごし方

「休日は、カップ天国や極楽湯などのサウナで汗をかいています」

■組合員のみなさんへ一言…。

「今後も組合の力になれるように努力してまいります」



青年部活動報告

4月10日	定例会	組合会議室
5月10日	通常総会	ホテル・大亀
6月6日	青年中央会 全国大会	郡山ビューホテル・アネックス
7月18日	定例会	組合会議室

◎ 青年部会では随時会員を募集しております。

48歳未満の代表者、及び後継者の方は、是非とも入会をご検討ください。

入会希望の方は組合事務局へお気軽にお問い合わせください。

福島県鉄工機械工業協同組合 URL <http://www.tekkou.or.jp> Email mail@tekkou.or.jp
〒960-8057 福島市笹木野字南中谷地21-4 TEL 024-558-8011 FAX 024-558-8013